

EU 対外関係における文化とアイデンティティ

慶應 EU 研究会 2010 年 5 月 22 日

譲原瑞枝 (国際交流基金)

EU は対外関係の中で文化交流の重要性を打ち出すことによって、いかなるメッセージを対外的に発しているのか？

第 151 条

共同体は加盟国および地域の多様性を尊重しつつ、それらの文化の発展に貢献すると同時に共通要素の前面化を奨励する (第 1 項)

共同体の活動は加盟国間の協力の促進を目的とし、必要に応じて補助、補完する (第 2 項)

共同体および加盟国は、第三国と国際機関、特に欧州評議会との文化協力を促進する (第 3 項)

共同体は本条約中の他条項に基づく活動においても、文化的側面に配慮する (第 4 項)

ネットワーク、多国間主義

EU における 3 つの「インターカルチュラル」

都市レベル	移民の統合・社会政策 - 欧州評議会 マルチカルチュラリズム、創造都市	インターカルチュラリズム
加盟国間	域内での加盟国間・地域間の文化交流、非ヨーロッパ移民コミュニティの文化 EU 域内での文化的多様性の認識と相互交流 「Culture プログラム」、「欧州異文化対話年」など	
対第三国	EU の対外的な文化関係、対象地域内での国家間の交流含む 特にイスラム文化圏を意識した「異文化対話」	

文化セクターに従事する個人・団体との定期的協議、メインストリーミング、OMC

EUNIC (European Union National Institutes for Culture)

- ・ 2006 年設立、前身はブリュッセルの CICEB
- ・ EUNIC Heads と EUNIC ナショナルクラスター
- ・ 文化交流に携わる機関の多国間協力体制を強化することが目的
- ・ EU 加盟国の公的文化機関同士のネットワークの制度化
- ・ 加盟機関からの拠出金、事業予算は EU を含む外部資金
- ・ 常設事務局の設置
- ・ 相互学習、ベストプラクティス共有の場としてのネットワーク

欧州地中海パートナーシップ

1995 年 バルセロナプロセス

第 III 章 社会・文化・人的パートナーシップの中軸として文化交流

- ・ Euromed ヘリテージ (1998 -)
- ・ Euromed オーディオビジュアル (2000 -)
- ・ Euromed コース (1995 -)
- ・ 広報・コミュニケーション
- ・ Anna Lindh Foundation for dialogue between cultures (2003 -)

手段としてのネットワーク、多国間主義の目的化？

プロセスとしてのアイデンティティ

今後の展望

リスボン条約後の変化

外交政策の中での位置づけ、他分野との連動性

文化的評価の難しさ

主要参考文献

- CEC (2007) European agenda for culture in a globalizing world, COM(2007)242final
- CEC (2007) Strategy for the Development of Euro-Mediterranean Cultural Heritage 2007-2013
- CEC (2008) Euromed Partnership: the Cultural Agenda
- Interarts (2003) *Study on Cultural Cooperation in Europe*, Final Report.
- R.Fisher (2007) *A Cultural Dimension to the EU's External Policies: from Policy Statements to Practice and Potential*, Boekmanstudies.
- B.Hocking (2005) 'Rethinking the "new" public diplomacy' in J. Melissen (ed.) *The New Public Diplomacy*, Palgrave Macmillan.
- E.Krahmann (2003) *Multilevel networks in European Foreign Policy*, Ashgate
- Sassatelli, M (2009) *Becoming European: Cultural Identity and Cultural Policies*, Palgrave Macmillan.
- 国際交流基金 (2003) 『主要先進諸国における国際交流機関調査報告書』